

しづたねが きょうだい支援の たねまき  をはじめて
 なんと今年で 10年 になります  みんなの
 おかげ! せっかくなので、
 みんなで
 わいわい 楽しく



2013年9月8日(日)13:30~17:00

会場：ECC コンピュータ専門学校 2号館 6階ラウンジ

参加者：病気の子どものきょうだい、ご家族、

きょうだい支援活動に興味のある方など

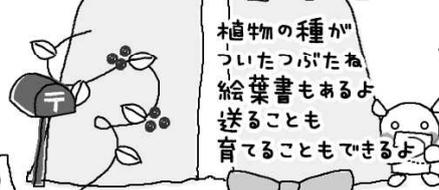
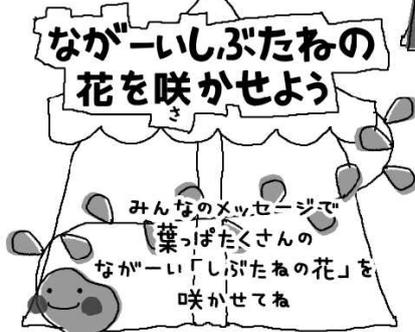
参加無料 申し込み不要



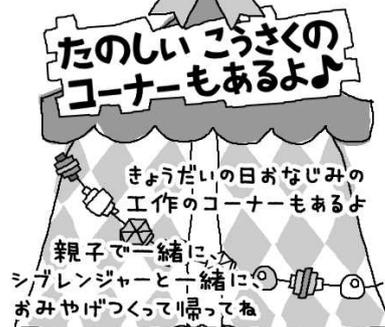
しづたねの10年があかる?かも?
 展示コーナーもあるよ



フォトスポットもつくるよ
 思い出写真をとろう!



おかしとお茶の
 休憩コーナーも
 あるよ



あそびにおいでー

みんなのこと
 おうえんしてるよ



このイベントは、タケダ・ウェルビーイング・プログラムの助成によって開催できます。ありがとうございます。
 会場は学校法人山口学園ECC コンピュータ専門学校さんが貸して下さいます。ありがとうございます。

プログラム

13:30~14:00

第1部

ごあいさつ

しぶたねができたおはなし

14:00~17:00

第2部

みんなであそぼう

いろんなコーナーがあるよ

出入り自由です

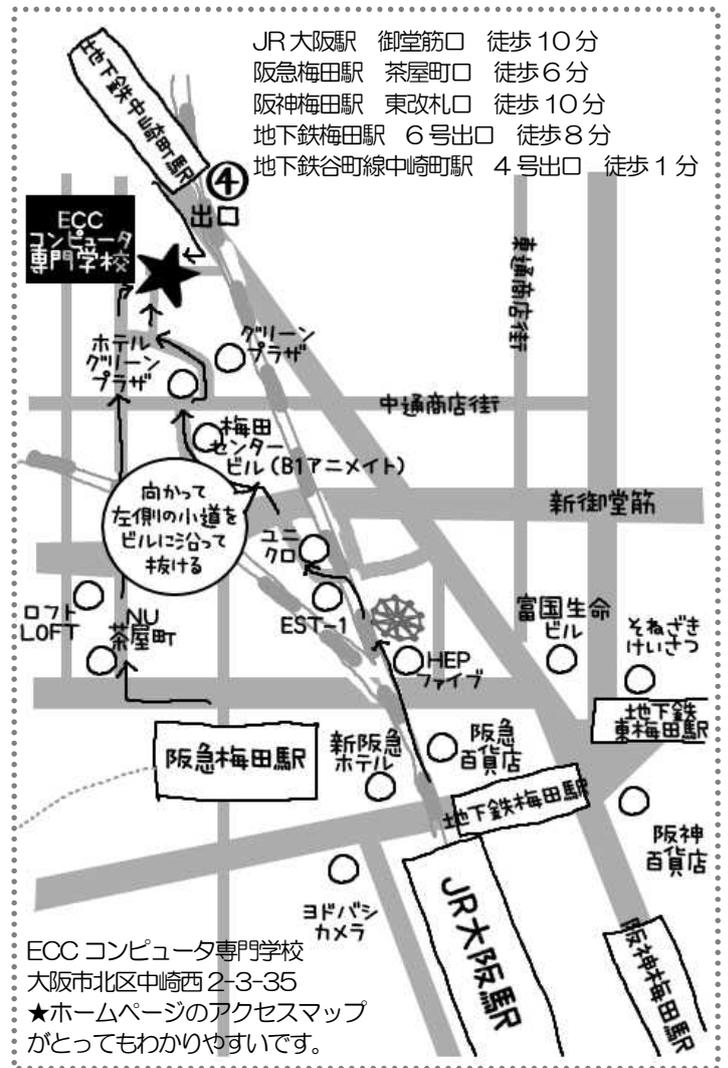
お気軽にどうぞ☆

17:00 終了

・今回はきょうだいさんだけでなく病気のお子さんも一緒にご参加いただけます。病気や治療のために抵抗力の落ちているお子さんもしらっしゃいますので、風邪や下痢など、感染のおそれのある症状のある方はご遠慮ください。

・会場には駐車場がありません。近隣のコインパーキングなどをご利用ください。

・会場へのエレベーターはひとつしかなく、あまり広くありません。ストレッチャーだと乗ることができないかもしれません（電動車椅子はOK）。大変申し訳ないのですが、ご了承をお願いいたします。



しぶたね (Sibling Support たねまきプロジェクト)

病気の子どものきょうだい (Sibling) へのサポートの種を蒔こうと、社会福祉士が中心となり2003年11月に立ち上げた小さなボランティアグループです。病気や治療のために、きょうだいの子とも病気の子とも、ご家族のお互いを大好きな気持ちですれ違い傷つくことが少しでも減るように…きょうだい支援の必要性を広く知ってもらおう方法を考え、きょうだいの気持ちに寄り添いたいと願っています。

2004年3月21日、念願の第1回「きょうだいの日」を実施しました。その後も定期的に年2回、春はきょうだいと親御さんが一緒にあそべる1日を、秋はきょうだい同士が出会い、交流する1日(シブショップ)を企画しています。代表とファシリテーターはドナルド・マイヤー氏(アメリカ合衆国きょうだい支援プロジェクトディレクター)によるシブショップに関する講演およびファシリテーター養成トレーニングを受講しました。「きょうだいの日」を通じて、病気の子どものきょうだいたちに、安心して楽しくすごせる場、たくさんの人の愛情を感じられる場を作ることが目標です。

2006年3月より、病院で面会に行く親御さんを待っているきょうだいとあそぶ活動もはじまりました。月に2回、大阪市内の病院で活動しています。子どもとあそぶことが好きなボランティアさんを募集しています。詳細はブログをご覧ください。



<http://blog.canpan.info/sib-tane/>